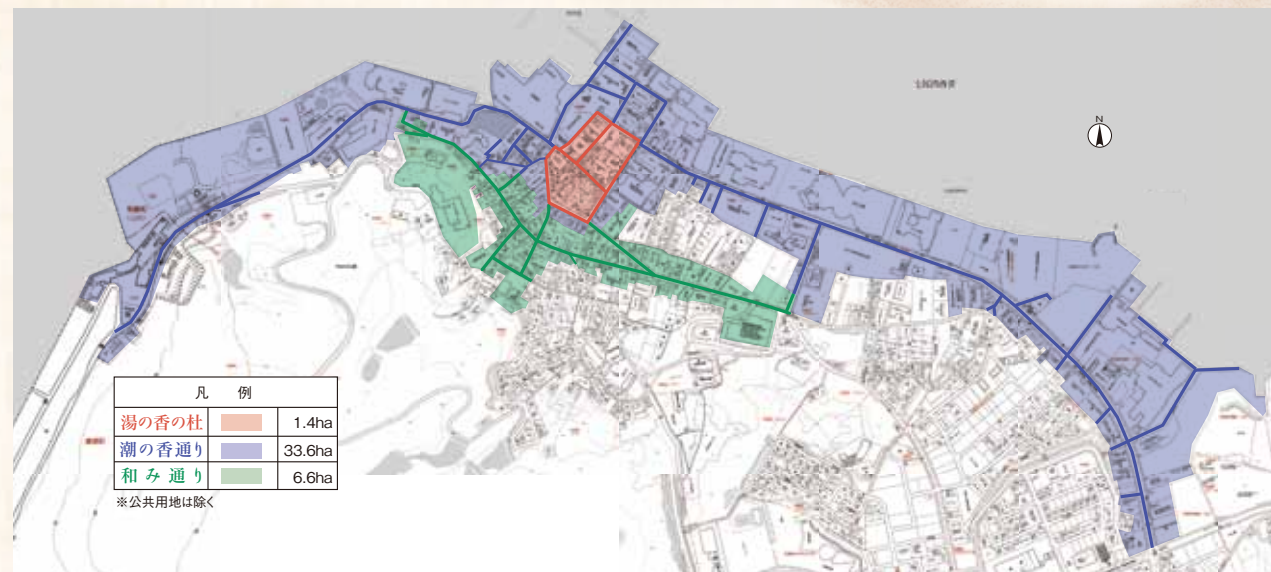


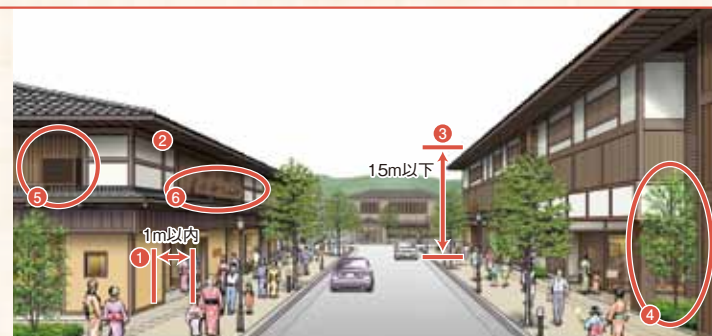
🔥 景観形成の取り組み

- 湯の香の杜** にぎわい再生の重点地区として店舗の連続性を確保し、格式があるなかにもにぎわいを創出し、落ち着いた温泉情緒が感じられる景観形成を目指します。
- 潮の香通り** 海沿いの幹線道路沿道地区として、大型旅館が並ぶ温泉情緒が感じられる景観を形成するとともに、まちなかへ誘う快適な歩行空間創出を目指します。
- 和み通り** 居住環境地区として良好な居住環境を維持しつつ、散策や人々の交流が楽しめる空間づくりを目指します。



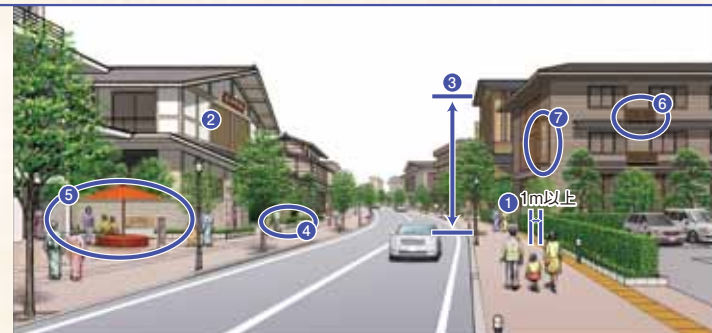
湯の香の杜

- 1 外壁面は道路境界から1m以内
- 2 屋根及び外壁の色は無彩色、茶系統
- 3 建物の高さは15m以下とする
1階軒先の高さは周囲とのバランスをとる
(旅館は周囲とバランスをとり眺望を遮らない高さ)
- 4 垣やさくなどは設置せず、緑化に努める
- 5 建築設備は前面道路から見えないようにする
やむを得ない場合は目隠しを設置する
- 6 看板は和風の形態を基本とする



潮の香通り

- 1 外壁面は道路境界から1m以上
- 2 屋根及び外壁の色は無彩色、茶系統
- 3 建物の高さは周囲とのバランスをとる
- 4 垣又はさくなどは周辺の景観と調和したデザインにする
- 5 建物前面は、緑化に努め、住民及び観光客のふれあいの場として解放する
- 6 建築設備は前面道路から見えないようにする
やむを得ない場合は目隠しを設置する
- 7 看板は和風の形態を基本とする



和み通り

- 1 外壁面は道路境界から1m以上
- 2 屋根及び外壁の色は無彩色、茶系統
- 3 建物の高さは13m以下とする(旅館・寺社仏閣は除く)
- 4 垣又はさくなどは周辺の景観と調和したデザインにする
- 5 道路境界から0.6mを除く敷地内で、緑化に努める
- 6 建築設備は前面道路から見えないようにする
やむを得ない場合は目隠しを設置する
- 7 看板は和風の形態を基本とする



和倉温泉のまちづくりと周辺の地域資源



石川県土木部都市計画課 TEL.076-225-1758 FAX.076-225-1760
 〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地
http://www.pref.ishikawa.lg.jp/toshi/top_index.html

石川県中能登土木総合事務所 TEL.0767-52-5100 FAX.0767-52-5104
 〒926-8586 石川県七尾市本府中町227-9
<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/nakanotopublic/>



湯の香、潮の香、和みのわくら

温泉と海を感じるおもてなしのまちづくり

都市計画道路 湯元和倉温泉駅線

事業概要



能登地域の観光拠点である「和倉温泉」は、海に面した温泉地として、県内はもとより、全国から多くの観光客が訪れます。和倉温泉では今、温泉街として、さらなるにぎわい再生に取り組んでいます。



石川県

事業の目的

開湯1200年の歴史を誇る和倉温泉では、近年の観光客の減少に歯止めをかけるため、平成20年度に「和倉温泉街にぎわい再生協議会」が設立され、地元住民・石川県・七尾市が一体となり、ハード・ソフトを組み合わせたまちづくりの取り組みがスタートしました。

その中核となるのが、温泉街中心部とJR和倉温泉駅方面を結ぶ湯元和倉温泉駅線の街路事業です。

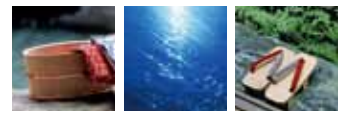
本事業では、魅力ある温泉街を目指して、湯の香の杜区間(温泉街中心部)では、にぎわい空間の創出を、潮の香通り区間(エントランス部)では、中心部へ誘う快適な歩行空間の形成を目的として、道路拡幅、歩道整備、無電柱化、修景整備を行います。



和倉温泉のまちづくり

テーマ

湯の香、潮の香、和みのわくら ~温泉と海を感じるおもてなしのまちづくり~



- 1 「温泉」が感じられるまちづくり
- 2 「海」が感じられるまちづくり
- 3 「おもてなしの心」を感じ、人々が交流できるまちづくり

内容

ハード

(都) 湯元和倉温泉駅線 街路事業 [県] (H21~)

- 道路拡幅
- 歩道整備
- 無電柱化
- 修景整備

都市再生整備計画事業 [市] (H20~24)

- 道路修景整備
- 観光交流センター整備
- コミュニティ道路整備
- 弁天崎源泉公園整備
- 七尾市和倉温泉運動公園整備など

ソフト

和倉地区全体の景観形成の取り組み (H22~)

温泉街としてのにぎわいの創出や良質な居住環境の形成を図るために、中心部41.6haの建築物、外構や屋外広告物に対して和倉らしい景観形成を誘導します。

官民協働による集合広告看板(エコサイン)設置 (H22)

情緒溢れる温泉街の形成に向け、官民協働で集合広告看板(エコサイン)を設置・管理・運営し、広告物の集合化による景観向上に取り組みます。

まちづくり社会実験 (H22~)

「おもてなしの和倉温泉」を目指し、住民が主体となって、以下の3つの活動に取り組んでいます。

- 花と緑のおもてなし
まちなかに花を飾り、おもてなしの心の提供と地域の輪の形成を目指します。
- 地域資源発掘・まちなか回遊
地域資源を発掘し、回遊性の向上策を検討しています。
- 空き店舗活用
空き店舗を活用して、観光客と地域住民の情報拠点や交流の場を提供しています。

にぎわい創出の取り組み

- 和倉朝市の開催
- 観光交流センターでの情報発信、イベントの開催

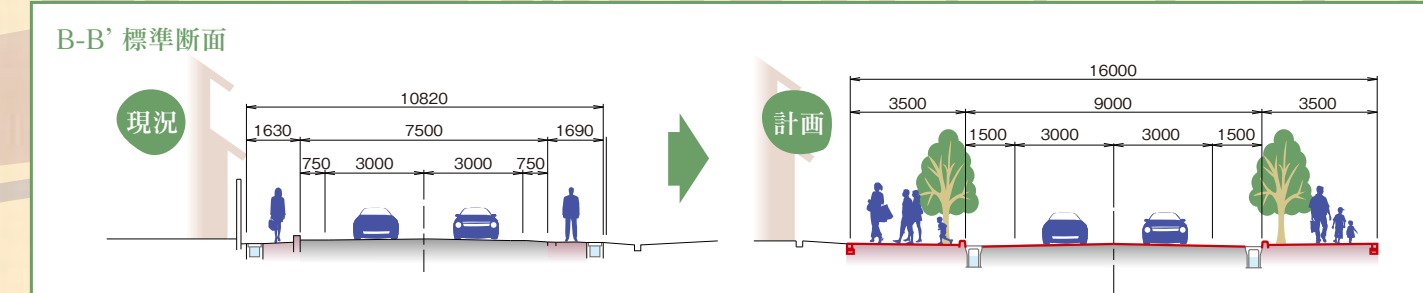
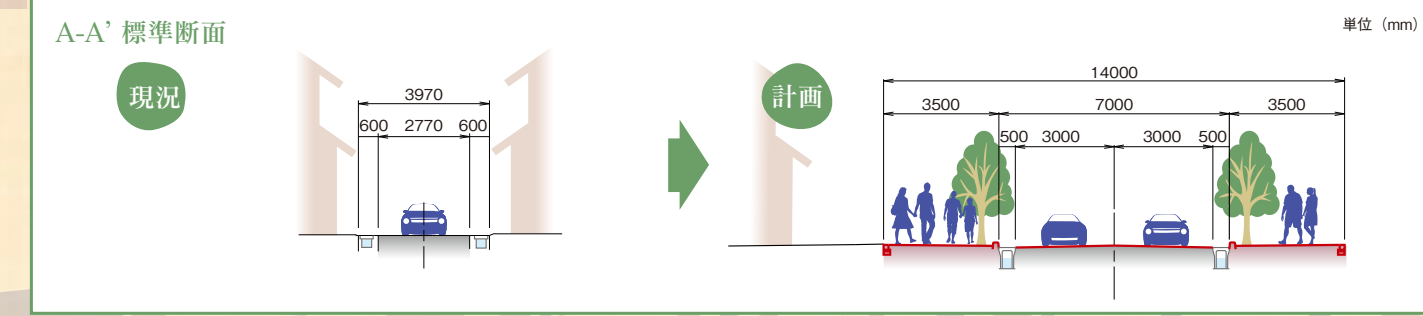
湯元和倉温泉駅線の概要



都市計画道路 湯元和倉温泉駅線 事業延長L=815m

延長L=720m 幅員W=16m

潮の香通り区間(エントランス部)



湯元和倉温泉駅線の整備方針

- 全体方針**
- 道路幅員を14,16mに拡幅するとともに、車道は両側3.0mで整備し快適な車両走行性を確保します。
 - 歩道は両側3.5mで整備し、安全で快適な歩行空間を確保します。
 - 無電柱化により美しい景観形成を図ります。
- 湯の香の杜区間**
- 湯元の広場や源泉公園等の温泉情緒を感じながら、そぞろ歩きを楽しめる道路となるよう整備します。
- 潮の香通り区間**
- 潮の香りを感じながら、温泉街中心部へ誘う道路となるよう整備します。